

放課後等デイサービス 事業所自己評価

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	2	基準上、十分な広さを確保しておりますが、活動によってはもっと広い空間が必要なこともあると思います。テラスを含め事業所内の空間を有効活用して、様々な活動が提供できるように工夫が必要である「考えます。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	4		基準上、職員配置は十分に確保されておりますが、支援を充実させていくには、さらなる人員確保が必要であると考えます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		
業務改善	4 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3		毎月の職員会議には、可能な限り職員全員が参加するようし今後も PDCA サイクルを意識して業務改善に取り組んでいきたいと思ひます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	1	今後も貴重な意見として、少しずつでも改善に取り組んでまいります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	1	法人ホームページにて公表しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	2	現在、第三者評価は受診しておりませんが、外部講師などをお招きしながら、業務改善に取り組んでまいりたいと思ひます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	1	外部講師の訪問指導を積極的に活用しつつ、今後は研修参加にも取り組んでまいります。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		誕生月には発達検査を実施し、個別支援計画に反映をさせております。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		上記に同じ
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		作業療法士が中心となり、毎日

		るか				プログラム作成を行っております。今後も様々な視点からうるグラムの充実に取り組みます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			上記に同じ
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		上記に同じ
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			上記に同じ
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3		活動前の打合せが取りにくい状況もありますが、今後も打合せ・確認をしっかりと行っていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4		打合せだけでは難しい状況もあると考えます。職員室での情報交換や上司への報告を行いながら、漏れ等がないように行ってまいります。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	1	今後もしっかりと取り組んでまいります。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1	1	ガイドラインをしっかりと確認していただきながら、プログラムに取り組んでまいります。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		1	管理者が兼務になっておりますが、児童発達支援管理責任者を中心に取り組んでおります。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		今後もせ局的に情報収集しながら準備してまいります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	2	現在受入れはありませんが、今後必要に応じて関係機関とも検討を重ねます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		1	必要に応じて情報共有を行いながら取り組んでまいります。

	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	2	必要に応じて情報提供できるように整えております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		医療・教育などの専門機関との連携を行っております。今後も広げてまいりたいと考えます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	6	現在の大きな課題であります。保護者様からのご意見をいただきながら検討してまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	2	管理者が毎回参加しております。今後は情報発信を積極的に取り組みます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		振り返り・職員会議などで取り組んでおります。専門職との連携も行い、より充実したものとなるように心がけてまいります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	2	保健所と連携しながら、必要な取り組みを進めてまいります。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		契約の際には必ず説明を実施しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		積極的に面談に取り組み、必要な助言ができる環境を整えます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		保護者参加行事等は開催をしておりますが、より参加者数が多くなっていくような工夫が必要であると考えます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			
	35	個人情報に十分注意しているか	7			

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	現在の大きな課題であります。保護者様からのご意見をいただきながら検討してまいります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4		整備は出来ておりますので周知徹底できるよう進めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	4		今後も継続して、避難訓練を実施してまいります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	1	法人人権委員会からの情報発信や、人権保護の取り組みを行っております。今年も計画しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3		現在身体拘束は行っておりません。今後、必要な状況になれば、確実に実施いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		保護者からの情報提供をいただいております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			法人内の事例集も完成しております。